

中学校野球
男子
女子

組み合わせ決まる

1211日 本社優勝旗かけ戦う

フレッシュな顔ぶれ

いわき民報主催の「第十五回黒崎中学校新人野球大会」

第十一回本社優勝旗争奪

中学校女子ソフトボール大会の組み合せが二十九日、決まりた。

十一、十二の両日、市営

平、福島高専野球場(野球)、内郷中グラウンド(ソフト)の三会場で行われ、市内四支会を

勝ち抜いた各八校が「新人いわき」をかけて激突する。ソフトボールの北部支部代表がまだ

決まっていないが、今年は常連に交じて久しぶりに出場したチームも多く、フレッシュな顔

ぶれとなつた。

両大会は、「一年生による新人

戦」。ほんとのチームが試合経験

を持つてないばかりか、お互い

の対戦もほとんどないことが、意外な展開になることが予想され

る。昨年は野球

ソフトとも植田

が優勝した。

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つており、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

要崎が強い。この両校は一回戦で

組み合わせからみると、野球は

部支会勢が上位を独占するなど、

この数年同支会のレベルの高さが

目立つおり、植田、勿来、内郷

が中心となる。しかし、両校の結果

が廖闊か、しかも、内郷一も手こ

りのある小名浜一が浮上しそう。

一方、ソトは前チームのレギ

ュラ一が数多く残っている要崎と

予選で強豪三を14-2と下した

</

岩城氏のルーツを尋ねて

続・塙一族の探究

<上>

私は「東北中世史」(須藤春峰著)を持って、時々須藤会長宅へお邪魔しては解説をきき、塙一族の研究にアドバイスを受けていた。そんなある日、東京・調布市に住む塙園彦氏より、会長宛に一冊の本が送られてきた。「塙家断片史稿」である。

伊達家に仕えたと系図があり、いつでもよから仙台おいでなさいと書いて下さいた。

数日後、休みを利用して仙台へ車を走らせた。行く途中、隆義はどうなお顔をしていらっしゃるかななどと、同じ血が流れているいわきの塙一族の貌

真隆彦公の書状や伊達家の書状など、かなり多くの文書を見せて頂いた。

塙家断片史稿を見ると、初めに相馬野馬追の時、背中にはさす旗幟と同じように指小旗(紋)

田相(塙)堅(忍)子 橋(彌)繼(て)長(三)千、地赤(絵白)幕(陣)

塙(は)弓月形地白(絵)黒(く)。

伊達家が生れたのは今から百七十九年前の建長三年(1251)であるから、塙家

の歴史は七百余年も続いている

であった。仙台といわきの両塙家の子孫が会ったのは、実に三百七十七年ぶりのことである。

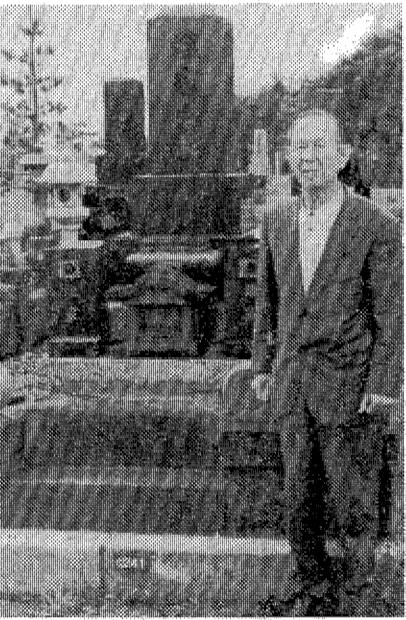
早速、先祖代々塙家に伝わる

という木の箱を出して貰われ、

中から塙家の系図 岩城系図、

岩城由隆・重隆・親隆・常隆・

【当主・塙隆義氏】仙台市の塙木家墓所



岩城姓氏研究会会員

松本 勇祐

七百余年も息づく塙家の歴史

伊達家へ仕官していった左馬助

事になる。系図を見て行く

際、四十二士の一人として隨

した塙左馬助とは、塙家十代の

石を賣り一番坐御召し出しとし

てさきに政宗を頼って行った。

岩城常公の妻子隆道(のち伊

達政隆)と改む)に仕えることに

なったという。そのち、伊達

家が岩城家から分立したの

は岩城八代義公から、長男

照衡公は九代を継ぎ、一男は鎌

田七郎清忠。三男は塙左馬助

綱。四男は神谷三郎義基。五男

は中塙十郎胤清(ひで)じる。

塙家が岩城家から分立したの

は岩城八代義公から、長男

浜若葉

=第83回=

清崎 敏郎選

会員登録

佐藤、舟村

高橋、喜久

大曾根、和也

佐藤、和也



県立勿来工業高校（黒田弘二校長、千九十一人の電気科一年生、八十二人のうち八十人（九七・六%）が一年生でも難しいとされていました。この試験に合格するといふ快挙を成し遂げた。同科では、全国でも珍しい試みとして「一年生実験」を打ち出しているが、今回のよい成績は初めて。

この国家試験は、電気工事に携わる人々、必ず通らなければならぬ。必ず通らなければならぬ。

勿来工業で国家試験に快挙

一年生が97%も合格

上級生も難しい国家試験

この年にハピリ用の理学療法もある。診療時間は午前9時から午後5時まで、祝日は休まず日曜休となる。階は外来・検査室とりハビリ室、二階は手術室

四六二に建設中だった「中村病院」(中村雅英病院長)は、二千七百六十坪から工事関係者や田畠長、心臓外科の第一人者で同病院の恩師である福医大・本多慶教授などを迎え、盛大に落成式が行われた。

同病院は、月二十日に着工、十

月一日にオーブンした。敷地面積

約三千四百二十坪で、床面積

延べ三千六百二十七平方㍍の鉄筋

コンクリート造り四階建て。総工費約八億円で、設計・広建設計東京・企画・積水ハウス・施工・池田建設(仙台)。

当初は医師・看護婦など職員三十人、ベッド数四十床でスタート、将来は百四十床まで増やす予定で

小名浜で中村

病院の落成式

かつて一生懸命組むようになつた。生徒たちは三年生までに他の資格も取らせ、工業高校を選びたい」と思つたうえで、「きょうオープンした中村病院

と重複用病室、三階が一般病棟四階が小児と老人用病棟。

【きょうオープンした中村病院】

この中にハピリ用の理学療法もある。診療時間は午前9時から午後5時まで、祝日は休まず日曜休となる。階は外来・検査室とりハビリ室、二階は手術室

と重複用病室、三階が一般病棟四階が小児と老人用病棟。

【きょうオープンした中村病院】

この中にハピリ用

